

地 域 再 生 計 画

汚水処理施設整備交付金 事後評価

平成22年
佐賀県神埼市

評価結果まとめ

都道府県名	佐賀県			市町村名		神崎市		地域再生計画名	「自然と歴史と人が輝く未来都市」再生計画	
計画期間	平成18年～平成21年度			交付金交付期間		平成18年～平成21年度				
1. 事業実施状況	当初計画どおり実施した事業			公共下水道事業(神崎処理区)		平成18年度～平成21年度				
				浄化槽市町村設置型(集合処理計画区域外)		平成18年度～平成21年度				
				浄化槽個人設置型(集合処理計画区域内で認可区域外)		平成18年度～平成21年度				
2. 地域再生計画に記載した数値目標の達成状況	目 標			従前値 基準年度		数値 基準年度 事後評価			所 見	
	目標1	汚水処理人口普及率を38.8%から59.4%に向上		38.8	H16末	60.0	H21末	○	汚水処理整備交付金の活用により、公共下水道事業及び浄化槽事業の効率的な整備ができ、目標を達成できた	
	目標2	環境保全活動地域住民参加人数を18,000人から20,000人に向上		18,000	H16末	18,688	H21末	△	年度ごとの増減があり、天候の状態で参加人数が左右され、全体的には横ばいであった	
3. その他数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指 標			計画値		実績値		事後評価	所 見	
	その他の数値指標1	公共下水道整備延長	m	23,100		20,445		○	一部整備が遅れた地区もあったが、ほぼ計画とおりに進捗することができた	
	その他の数値指標2	浄化槽設置基数	基	700		544		△	初年度あたりはほぼ計画とおりの基数で延びてきたが、だんだんと申請が少なくなっている	
4. 実施過程評価	年 度	TOTAL整備面積(ha)		浄化槽設置基数(基)		汚水処理人口(人)		汚水処理人口普及率(%)		実施状況の検証
		計画	実施	計画	実施	計画	実施	計画	実施	
	平成18年度	135	115	175	161	16,205	15,480	47.1	45.6	計画初年度であり公共下水道事業の繰越が多かったために伸び悩んだ
	平成19年度	169	159	175	137	17,722	17,760	51.2	52.7	積極的に整備を進め計画以上の普及率向上となった
	平成20年度	206	196	175	142	19,239	18,220	55.3	54.2	計画普及率をやや下回ったがほぼ計画とおりであった
	平成21年度	227	224	175	104	20,756	20,139	59.4	60.0	積極的に整備を進め計画以上の普及率向上となったが、年々浄化槽の申請件数が少なくなっている傾向がある
5. 総合評価と今後の方策	・汚水処理施設整備交付金の活用により、公共下水道事業及び浄化槽事業を効率的に整備することができ、汚水処理人口普及率を21年度末で目標を0.6%上回る、60.0%まで引き上げることができた。今後もこの交付金を活用し汚水処理人口普及率の向上に努めたい。 ・環境保全活動地域住民人数については、年度ごとにバラツキがあり天候に左右されることがあったが、ほぼ横ばいの状態であり目標には届かなかった。									